



### 鎌倉時代から続く小迫の延年

4月5日(日)、金成地区小迫の白山神社例大祭で「小迫の延年」が披露されました。この舞は、鎌倉時代から伝わるもので、源頼朝が奥州藤原氏に勝利した礼として、白山神社に奉納したのが始まりとされ、国の重要無形民俗文化財に指定されています。当日は、なぎなたを使う坂上田村麻呂が戦勝を祈願した「入振舞」や、豊作を祈願する「田楽舞」、源平合戦を再現した演目などが披露され、会場を訪れた大勢の観客は優雅な舞に見入っていました。



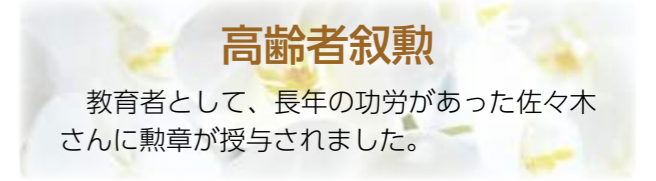
### 地域の無病息災を願う

4月5日(日)、瀬峰地区泉谷で「第45回泉谷お屋敷祭り」が開催されました。この祭りは、藩政時代から伝わり、伊達家から泉谷を拝領した橋本宗圓をしのびながら、無病息災を願うものです。当日は、同地区の金澤寺で祈祷後、家紋入りの旗や太鼓、災いを象徴するわら人形を伴った裃姿の大人たちと、華やかな装束をまとった稚児行列が地区内を練り歩き、最後にわら人形を焼き、無病息災を祈願しました。



### 全国の頂点に輝く

3月6日(金)東京都港区のオークラ東京で「第69回全国学芸サイエンスコンクール表彰式」が開催され、鶯沢小学校6年の蜂谷杏琉さん(鶯沢駒場上)が、作文・小論文の部で最高賞に当たる金賞を受賞しました。受賞作品は、セミが羽化する様子を家族と共に観察し、その生き生きとした姿を作文にまとめたものです。蜂谷さんは「受賞できたことが、まだ信じられませんが、うれしく思います」と受賞を喜びました。



高齢者叙勲  
教育者として、長年の功労があった佐々木さんに勲章が授与されました。

瑞宝双光章(教育功労)



元金成町立津久毛小学校長  
佐々木 敏子 さん(築館大堀)

今回の受章は、私の人生の中で、大きな喜びとなりました。また、これまで、指導をいただいた先輩や同僚の皆さまのおかげと感謝しています。この気持ちを忘れず、これからも、地域の皆さんや家族に支えられながら、歩みを進めていきたいです。



### 8年ぶりの金田火伏せまつり

4月12日(日)、一迫地区金田で「第15回金田火伏せまつり」が開催されました。この祭りは、4年に一度、地域の防災意識を高めることを目的に開催されており、前回の令和4年は、コロナ禍のため、開催が見送られたことから、8年ぶりの開催となりました。当日は、火伏せの願いを込めた大獅子を乗せた山車と共に、武者行列や川北神楽、清水目八ツ鹿踊りなどが練り歩き、参加者全員で無火災・無災害を祈願しました。



(左から)藤原さん、及川さん、佐々木さん  
輝く日本一くりはら大賞贈呈

4月6日(月)、文化、芸術、スポーツなどの分野で日本一に輝き、市民に希望と勇気を与えた人に贈る「輝く日本一くりはら大賞」を、宮野小学校6年の藤原麗さん(築館沖富)、築館中学校3年の及川纏さん(志波姫宮中)、栗原市空手道協会高清水支部の佐々木秀大さん(高清水9区)に贈呈しました。3人は、昨年10月に東京都足立区で開催された「第63回全国防具付空手道選手権大会」の各部門に出場し、見事優勝を果たしました。



(左から)末安さん、三上さん、貴志さん  
地域おこし協力隊へ委嘱状交付

4月1日(水)、新たに栗原市地域おこし協力隊員として活動する3人に、委嘱状を交付しました。新隊員は、栗駒地区の六日町通り商店街を拠点に活動する三上千博さん、栗駒山麓ジオパークの推進を図る貴志壮太さん、花山地区で地域課題の解決などを担う末安里江さんの3人で、各業務に分かれ、地域おこしを担います。また、昨年度も地域おこし協力隊員として活動した11人の任期を更新し、総勢で14人となった隊員たち。今後、各分野で活躍が期待されます。



### 消防庁長官から賞状授与

3月18日(水)、東京都千代田区の総務省で「緊急消防援助隊の出動に係る総務大臣感謝状贈呈式及び消防庁長官賞状授与式」が行われ、市消防本部に対し、消防庁長官から賞状が授与されました。これは、令和7年2月に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災において、緊急消防援助隊宮城県大隊の一員として、消火活動に尽力したことから授与されたものです。市消防本部では、約3週間にわたり、のべ153人の職員を派遣しました。